ＡＮＦ会員様各位　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 令和5年5月8日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会津産業ネットワークフォーラム

**危険体感教育のご案内（6月開催分）**

目的：労働者の危険に対する慣れや知識・体験不足による危険予知能力の低下を払拭するために、危険体感を通じて安全意識の向上を図ります。労働災害の未然防止にご活用下さい。

記

開催日：令和5年6月15日（木曜日）13:30～16:30

　　　　（内訳）座学：13:30～13:45、実技：13:50～16:30

注）参加人数増減により、個別の実技の時間にかかる時間が違うため、終了時間が延びる場合もあります。あらかじめご了承ください。

会 場：三菱マテリアル㈱　安全教育訓練センター（会津若松市扇町）＊添付地図参照

講 師：玉川エンジニアリング㈱（中災防危険体感訓練トレーナー教育受講者）

定  員 : **8名　（先着順）**

* **定員を超えた場合は、別の開催日への変更をお願いする場合があります。また、参加希望人数が少ない場合も変更のお願いをする場合があります。**

受講料： 1名 3,850円（税込み）

用意する物：消毒済のヘルメット、保護メガネ、、手袋（無い場合は、貸出可）

　　　　　　安全靴（スニーカー可）、マスク着用は必須でお願いします

服装：作業服（各社の作業服で可）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 教　育　内　容 | | | |
|  | 座学 | ⑪ | 吊り荷ワイヤー挟まれ・荷振れ |
|  | ヘルメット衝撃 | ⑫ | 安全帯ぶら下がり |
|  | 安全靴衝撃体感 | ⑬ | フォークリフト運転者の視点・死角 |
|  | ロール引き込まれ・チェーン挟まれ | ⑭ | 脚立の危険性 |
|  | 高速回転軸巻き込まれ | ⑮ | 高所歩行 |
|  | 工具3S(整理・整頓・清掃) | ⑯ | 電動工具あばれ体験 |
|  | 切創体感 | ⑰ | スプレー液のかかった金属が発火 |
|  | 酸欠 | ⑱ | 予想外のシリンダーの動作 |
|  | 粉じん爆発 | ⑲ | ダミー人形落下 |
|  | 感電 | ⑳ | 視覚と実際の重さの違い体験 |
|  |  | ㉑ | 空圧装置の危険体感（新規追加） |

＊教育内容の詳細は別添付の「危険体感教育\_実習体験項目説明\_再構築完成版」でご覧いただけます。

以上

令和5年　月　日

ＡＮＦ事務局　御中

e-mail：[info@anf.aizu.or.jp](mailto:info@anf.aizu.or.jp)

FAX：0242-23-1072

**「危険体感教育」受講申込書**

必要事項をご記入の上、FAXまたは、e-mailにてお申し込みください。

今月の開催日 ：令和5年6月15日（木曜日）13:30～16:30

　　　　（内訳）座学：13:30～13:45、実技：13:50～16:30

**＊終了時間は、その回ごとの進捗により少し遅れる場合もあります。**

1. 会場 : 三菱マテリアル㈱　安全教育訓練センター（会津若松市扇町）
2. 申込期限 ： **令和5年6月8日（木）**
3. その他 ：受講に関する詳細については、受付後にご担当者様へご連絡し

ます。（受講料請求書送付も含む）

御社名

＜ご担当＞

所属・役職：　　　　　　　　　　　、　　氏名：

住所：

請求書送付先が別の場合（送り先担当者氏名）：

別送付先（住所）：

e-mail：　　　　　　　　　　　　　　　　電話：　　　　　　　　　　　　

**＊利用希望のあるものには、「〇」をご記入ください。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 所属 | 参加者氏名 | 性別 | | 利用希望 | | |
|  | 男 | 女 | ヘルメット | 保護メガネ | 駐車場利用 |
| 1 |  |  |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |  |

＜新型コロナウイルスの対策について＞

１.当日研修会場の入場前に添付チェックシート（体温測定含む）にてセルフチェックをして

　 頂き問題が無ければ受講可とし、不可ならば受講不可と致します。

※当日、トレーナーがチェック致します。

２.マスク、ヘルメット、軍手は原則、受講者が持参して下さい。

手指アルコール消毒は当センターへ設置へしてあります。

※持参を依頼した物で準備できない物があれば事前にご連絡をお願い致します。

３.受講者は間隔を開けて受講して頂きます

４.今後の情勢等により、急遽中止になることがあります。

５.トレーナーもマスクを着用致します。聞き取りにくい時は、お声掛け下さい。

６.教育前後に、机・椅子・ドアノブ・体感治具の拭き取り消毒を実施します。

受講会場へクレベリンを設置致します。

以上